

研究課題 (テーマ)	2型糖尿病透析患者が「からだを捉えなおす」という体験		
研究者	所属学科等	職	氏名
代表者	看護学科	講師	岡山未来
分担者			
研究結果の概要			
<p>研究目的は、2型糖尿病透析患者が「からだを捉えなおす」体験について現象学的アプローチにより明らかにすることである。</p> <p>令和6年6月3日付けで学内の倫理審査会へ、奨励研究申請書同様のテーマおよび計画内容で申請を行った。しかし、倫理審査の結果、研究の独自性や意義の再検討の指摘や、実施計画の変更を勧告されたため、テーマの再考および計画の大幅な修正が必要であった。そのため、今年度は、文献の整理をし、キーワード「腎症」「運動療法」「効力感」を加え、幅広い文献整理を通して、テーマの意義を再考し、テーマの焦点化や計画立案を行うにとどまった。現在、糖尿病透析患者から糖尿病性腎症まで対象を変更、もしくは、運動療法の実感や、効力感に焦点を絞った内容で、意義のあるテーマを見出し、研究計画案を練り直している最中である。そのため、本テーマにおいて該当する研究結果は記載できない。</p>			
今後の展開			
糖尿病透析患者から糖尿病性腎症まで対象を変更、もしくは、運動療法の実感や、効力感に焦点を絞った内容で、意義のあるテーマを見出し、研究計画案を練り直す。			